

愛知県基幹的広域防災拠点事業及び豊山町臨空第2公園進捗状況等説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人が特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

令和6年7月

項目	開催日	質問事項	回答者	回答
整備区域の排水について	7月19日	【資料42p】 用水路の整備について、資料以外の方法は検討したのか。	町	パイプライン以外にも、開水路による方法を検討しました。しかし、開水路では、現場の地盤高の都合により、水があふれ出てしまう箇所が発生するため採用しませんでした。このためパイプラインにより圧送する方法を採用しています。圧送は神明公園南側の神明ポンプによる貯水槽の水位差を使用します。
	7月19日	パイプラインはだれが管理するのか。	町	町が管理します。
	7月19日	使われなくなった水路を、遊歩道等に転用するという案はないのか。	町	民地の中を通っているため、難しい現状です。
	7月21日	【資料40p】 水路部に蓋掛けを行うのは、西側だけか。それ以外の部分は蓋掛けしないのか。	町	西側の水路に蓋をかけるのは、道路区域内の歩道として整備するためのものです。申し訳ないですが、東側の道路区域外の用水路は、現状のままになります。
	7月21日	用水路の廃止後のコンクリートブロック等の廃棄物については、可能な限り再利用してほしい。	町	サイズ、深さが合うものについては再利用できるように考えて行きます。
	7月21日	【資料11, 42p】 資料11pでは図面左側に「中江川へ」と記載のある下向きの矢印がある。一方、資料42pでは上向きの矢印で、新設開水路となっている。これらの違いは何か	町	資料11p中の青い矢印は、地下に埋設して、雨水を排水する雨水幹線になります。一方、42pの赤い矢印は道路横の側溝に整備する用水路になります。
調整池(防災拠点)について	7月19日	県で整備する調整池は、時間あたり80mmの雨が降り続けたら、どの程度の時間で満水になるのか。	県	時間あたり80mmの雨が降り続いた場合、調整池がどの程度の時間で満水になるかは計算しておりません。ただ、時間あたり80mmの雨が何時間も続くレベルだと、100年、200年に1度の雨の規模になりますので、その雨を貯め切るほどの規模ではありません。
河川事業について	7月19日	【資料14p】 大山川の調節池には、河川の水位がどの程度上昇したら水が流入するのか。また、流入部の幅はどれくらいか。	県	堤防の高さから約2.5mの所に流入部があり、水位がそこに達すると、調節池に水が流入し始めます。また、流入部に幅5mの口が5つあるので、幅は合計25m程度あります。
	7月19日	今回の調節池の他に、新川流域で調節池の計画しているところはあるのか。	県	大山川と新川が合流する付近の三角地に別の調節池を計画しております。

愛知県基幹的広域防災拠点事業及び豊山町臨空第2公園進捗状況等説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人が特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

令和6年7月

項目	開催日	質問事項	回答者	回答
道路計画について	7月21日	道路事業はいつ着工して、いつ完成予定か。	県	道路事業については、用地買収、埋蔵文化財調査の進捗を踏まえながら、防災拠点整備事業と同様に早期完了に努めていくと伺っております。
	7月21日	【資料17p】 図中に点線で示した道路は一時的な通行止めということだが、それ以外の実線で示した道路は、今後は使用できなくなる認識でよいか。	県	実線部については、今後、防災公園又は消防学校となる範囲のため、今回の通行止めをもって今後は通行ができなくなります。
神明公園等について	7月21日	神明公園の代わりになる公園の完成予定図やイメージはいつごろできるのか。	県	平常時、災害時にこういった活用をしようという平面図のイメージは県のホームページの方で公表しております。 今後、設計等が進んでいくとさらに詳細な図面を、公表させていただけるかと思えます。
	7月21日	神明公園の管理は今後、県、町どちらが行うのか。利用者はどちらの窓口にお問い合わせれば良いのか。	県、町	航空館boon、じゃぶじゃぶ池のような神明公園内の既存施設はこれまで通り町管理になり、県が神明公園の機能回復を行う部分は県が管理します。 ただ、利用者にとってはどこが県管理の公園で、どこが町管理の公園かは関係ないため、県と町の一体的な管理をどの様に行うかは検討しております。
用地について	7月21日	用地買収された農地の草刈りをするのはよいが、今年度はカメムシも大量発生している状況がある。 繁茂した草を刈るだけでなく、カメムシの駆除も行ってほしい。 なお、水稻に関しては、出穂期である9月5日ごろまでに対応してほしい。	町	草刈りについては、町エリアは直営にて行っている状況で、カメムシについては、現状対策が取れておりません。 伺った意見を踏まえて、町と県含めて今後の対応を検討して行きます。
	7月21日	町所有の道路や水路等の県が町から買収する土地の面積及び単価はいくらか。	県	町から買収する面積は、町と調整前のため、確定しておりませんが、県の試算では、約1.2万㎡程度と考えております。 なお、単価については、町と協議のうえ決定していきます。
町事業計画について	7月19日	【資料31p】 「30年に1回程度の雨」は東海豪雨より降水量と比較するとどの様な違いがあるか。	町	「30年に1回程度の雨」は1時間当たり80mmの降水量を想定しております。 東海豪雨の最大降水量は1時間当たり97mmと記録されています。
	7月21日	町の事業計画において、用地買収、造成、施設整備等を含め、総事業費はいくらか。	町	用地費も含めて約70億円を予定しております。 町では県と同様に民間を活用して整備し費用を抑えることを検討しております。 なお、賑わい施設については、民間活力の活用を含め、町の負担はないように検討しているため、総事業費には含めておりません。
	7月21日	【資料20p】 臨空第2公園基本計画のパブリックコメントはいつ頃予定しているか。	町	令和6年9月上旬から実施したいと考えております。 なお、計画の策定は9月末ごろになるかと思われます。
	7月21日	臨空第2公園のイメージパース等は事前に公表されるのか。	町	現在、イメージパースのようなものはありません。 施設の配置図、イメージ図は第4回検討会議において提示する予定です。

愛知県基幹的広域防災拠点事業及び豊山町臨空第2公園進捗状況等説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人が特定できるような質問及び回答は含んでおりません。 令和6年7月

項目	開催日	質問事項	回答者	回答
周辺地域等	7月19日	【資料22p】 豊山町臨空第2公園検討会議の検討内容のうち「交通に係る検討」とあるが、町道1号線の八剣神社に隣接する道路等も検討の内容に含まれているのか。	町	公共交通、施設間の移動に対する検討をしており、周辺の交通安全のことを検討したものではないです。
その他	7月19日	【資料15, 16p】 工事車両の安全対策は理解したが、埋蔵文化財調査では、十分な対策が取られていないように感じる。 ある日突然ダンプカーが数台押し寄せてきて、本来だったら走行してはいけないところを走行していた事実もある。 その点は認識されているか。	県	走行してはいけない箇所を走行していたという事があったということです、大変申し訳ございません。お詫び申し上げます。 本日いただいたご意見をしっかりと踏まえ、定例会にて横展開させていただき、周知徹底をしてまいります。
	7月21日	【資料7, 9P】 資料9Pでは、消防学校の全体の面積は4.4haとになっているが、資料7pでは消防学校エリアの面積は6.1haとなっている。 この差は何か。	県	資料9pの4.4haは、消防学校の整備面積の6.1haから豊山町所有の道路・水路等の面積を除いた、県として用地の取得が必要な面積を示しております。